

SUV用

おすすめ車種 ▶ SOL LEG OB LEV LAY CRO XV FOR

さらに「氷に効く」SUV用スタッドレスタイヤ

ice GUARD SUV G075

アイスガード ジーゼロナナゴ【愛称:アイスガード エスユーヴィ ジーゼロナナゴ】



おすすめポイント

- 「SUVに飛躍の氷上性能」をテーマに開発された商品
- 「BluEarth」シリーズの開発で培った省燃費技術で燃費に効く



氷に効く アイスガードの最新技術で、氷上制動が23%向上

進化した「スーパー吸水ゴム」*と、新設計トレッドパターンの採用で、氷上制動が23%向上

*一部サイズは、仕様が異なる場合がございます

ice GUARD SUV G075
横浜ゴム(株)従来品
(ジオランダー アイディー エス)



氷上制動 **23%** 短く止まる

●氷上制動(試験条件)アイスガード ジーゼロナナゴ:11.9m、ジオランダー アイディー エス:15.45m 制動距離差:3.55m(試験条件)テスト場所:軽井沢風越公園アイスアリーナ(室内)、路面状況:氷盤路面、気温:9.1℃、路面温度:-1.2℃、タイヤサイズ:225/65R17 102Q、空気圧:210kPa、リムサイズ:17x6.5J、車両:HONDA CR-V、型式:DBA-RM4、駆動方式:四輪駆動、排気量:2400CC、制動速度:20km/h、制動方法:ABSブレーキ、乗車:2名乗車相当(試験方法)制動距離を各々7回計測し、異常値を除いた平均値を算出。 ※テストに関する詳細なデータはタイヤ公正取引協議会に届け出てあります。

永く効く ずっと柔らかいから効く。だから氷上性能が、持続する

スタッドレスタイヤの性能を持続させる要は、ゴムの特性

スタッドレスタイヤの要は、低温時でもゴムの柔らかさを持続し、凍結路面の凹凸にタイヤがしっかり密着すること。「アイスガード エスユーヴィ ジーゼロナナゴ」は、低温時でもゴムの柔らかさを持続。長期間にわたって、スタッドレスタイヤとしての性能を持続できます。

約4年後も高レベルの氷上グリップ力

「スーパー吸水ゴム」は低温でも柔らかく、更に経年変化しにくいいため、吸水効果と密着効果が長期間持続。だから約4年後も高レベルの氷上グリップ力が続きます。

■摩擦係数の経時劣化シミュレーション



●摩擦係数 氷上試験機にて摩擦係数を計測。(試験条件)アイスガード エスユーヴィ ジーゼロナナゴのキャップコンパウンドの試験片を作成。経過年数見合いで促進劣化後、氷上摩擦係数を計測。水温:-3.0℃、試験場所:横浜ゴム(株)平塚製造所内研究開発センター室内試験機、試験日:2016年4月5日

燃費に効く 転がり抵抗5%低減(燃費の改善に貢献)

トレッドゴムの低発熱化により、エネルギーロスを低減し、転がり抵抗を低減。ヨコハマの低燃費タイヤシリーズ「BluEarth」の開発で培った省燃費技術を、スタッドレスタイヤにも応用。「アイスガード エスユーヴィ ジーゼロナナゴ」は、氷上性能を高めながら、同時に省燃費性能にも注力したタイヤです。

ice GUARD SUV G075
横浜ゴム(株)従来品
(ジオランダー アイディー エス)



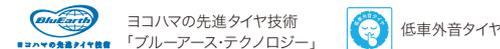
転がり抵抗 **5%** 低減

●転がり抵抗(試験結果)アイスガード ジーゼロナナゴ:指数95、ジオランダー アイディー エス:指数100(試験条件)タイヤサイズ:225/65R17 102Q、空気圧:210kPa(ISO試験法に準拠)、試験荷重:6.67kN(ISO試験法に準拠)試験場所:横浜ゴム(株)社内、試験機:社内試験機、試験法の名称:フォース式(試験方法)横浜ゴム(株)ドラム抵抗試験機による、転がり抵抗係数(RRC)を測定 ※テストに関する詳細なデータはタイヤ公正取引協議会に届け出てあります。

おすすめ車種
記号の説明

- SOL ソルテラ LEG TW レガシィ ツーリングアゴン LEG B4 レガシィ B4 LEG OB レガシィアウトバック LEV レヴォーグ LEV LAY レヴォーグレイバック IMP インプレッサ CRO クロストレック XV SUBARU XV WRX STI/S4 FOR フォルスター EXI エクシーガ クロスオーバー-7
BRZ SUBARU BRZ REX レックス JUS ジャスティ TRE トレジア DEX デックス CHI シフォン STE ステラ LUC ルクラ PLE プレオ R1/R2 R1/R2 DIAS ディアスゴン

記号の説明



※詳しい適応車種については、店頭スタッフにお問い合わせください。 ※低車外音タイヤについてはサイズによって異なります。